

申 立 て の 趣 旨

遺言者の自筆証書による遺言書の検認を求めます。

申 立 て の 理 由

1. 申立人は、令和■年■月頃、遺言者から遺言者作成の遺言書の保管場所を告げられ、遺言者が万一死亡した場合には、その遺言書にもとづいて遺産相続手続きをするようにと言われました。

2. 遺言者が、令和■年■月■日死亡しましたので、遺言者から告げられていた保管場所から遺言書を取り出し、申立人が保管することとなりました。

3. 遺言者は、前記のとおり、令和■年■月■日死亡しましたので、遺言書（封印されている）の検認を求めます。なお、相続人は別紙の相続人目録のとおりです。